

# 高森南小学校だより

令和7年1月31日（金） No.11

## 3学期始業式 校長講話

みなさん、おはようございます。新しい年、2025年（令和7年）が始まりましたので、新年のあいさつをしたいと思います。背筋を伸ばしましょう。あけましておめでとうございます。新しい年が始まってすがすがしい気持ちになります。そして学校では今日から47日間の3学期が始まります。

3学期は1月・2月・3月の短い学期です。この3学期が終わったら…。4月になると、1年生から5年生までの人たちは新しい学年に進級し、6年生は小学校を卒業して中学校に進学します。そして、新しい1年生が入ってきます。

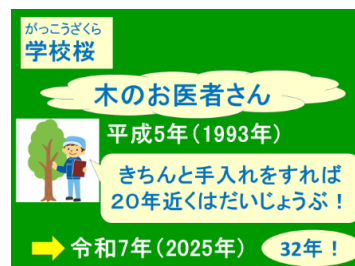
4月と言えば、この写真を見てください。令和6年4月の写真です。満開の学校桜の下で1年生と6年生がお花見給食をしたときの様子です。見事です。この学校桜は、私たち高森南小学校の宝物であるとともに、高森町のみんなの宝物です。

この自慢の学校桜は、いつからあるのでしょうか？昭和6年にこの学校の場所に市田学校ができた記念に、まず200本の桜の木が校庭の南側に植えられました。当時はまだ市田村だったのですが、村の人たちも一緒になって木を植える作業をしたそうです。地域の方たちが市田学校に大きな期待を寄せていたことがわかります。そして昭和8年には校庭の北側にも桜の木が植えられて、今のようにぐるぐるっと校庭を囲むようになりました。

学校桜はソメイヨシノという種類の桜ですが、病気や虫の害を受けやすく、50歳を過ぎると勢いがなくなってしまうそうです。ソメイヨシノの木の寿命は一般的には60～70年とされています。ところが、高森南小学校の桜の木は計算してみると…なんと94歳！とても長生きの桜だということがわかります。

なぜこんなに長生きできているのでしょうか？実はこれまでに何度も樹木医（木のお医者さん）に診てもらって、アドバイスをもらっています。50歳くらいの時には、木の根っこが踏まれて固くなり根っこが呼吸できなくなっていたところに、病気が入ってずいぶん弱ってしまったようです。病気の部分を切ったり薬を塗ったりして手当をしたところ元気を取り戻し、平成5年の診断では、「この調子で手入れをすれば、あと20年は大丈夫！」と言ってもらえたそうです。それからもう32年が過ぎています。すごいですよね。

この学校桜は、全国的にも有名で、長野県外からもたくさんの人が見に来る宝物です。みんなの宝物だから、高森町でもたくさんのお金をかけて、この宝物を守ろうとしてくれています。毎年、枝の手入れをしたり消毒をしたりして大切に手入れをしています。写真のように穴が開いてしまっていると



ころもありますが、この木も枝を支えてもらいながら一生懸命生きています。お年寄りの杖みたいですね。今朝気づいた人もいると思いますが、冬休み中にも、枝を支える柱が何か所か新しくなりました。

さて、みなさんは、学校生活のきまりに「桜の木の下や土手を通ったり、そこで遊んだりしないようにしましょう」とありますが、なぜこのきまりがあるかわかりますか？

この写真は校庭から校舎に続く土手の様子です。誰かが通ったところがいつの間にか道ようになってしまっていて、いくつかの木はもう枯れかかっています。木は「痛いよ」とか「やめて」とか言うことができません。桜の木に登ったり、枝を折ったりしてしまう人を見かけると、とても悲しい気持ちになります。今、この学校で学んでいるみなさんが、この学校を大切に思っていてくれるたくさんの人たちの思いを踏みにじるようなことをしてはいけません。みなさんが大人になるころ、学校桜が100歳を超えて元気でいられたらとてもうれしいです。

高森南小学校のために、子どもたちのために…と見えないところで支えてくれている人たちの思いに気づいて、その気持ちもずっとつなげていってほしいと思っています。令和6年度の重点目標は「つなげよう!」ですが、3学期の合言葉は「思いもつなげよう!」にしたいと思っています。

さて、真冬の学校桜(ソメイヨシノ)の木はどうなっているのでしょうか?1年前にもお話ししましたが、真冬でもこの写真のように小さな花の芽と葉っぱの芽が枝の先についていて、少しずつふくらみ始めています。厳しい冬の寒さの中でも、木はちゃんと春の準備をしているのです。桜の木も一生懸命生きています。

3学期は47日間という短い学期ですが、この桜の芽のように、みなさんにとっても3学期は4月を迎えるための大切な準備期間になります。先ほど発表してくれた人のように「なわとびをがんばる」とか「作文をがんばる」など、自分のめあてを持ちましょう。そして一日一日を大切に過ごしていきましょう。



## 学校生活の様子から ～つなげよう!～

### 【お正月の遊び】

1年生は、生活科の時間にお正月の遊び、カルタ、羽根つき、すごろくなどを楽しみました。羽根つきをするのは初めてという子もたくさんいましたが、どんどん上手になり、羽子板に羽根が当たる音や感触を楽しんでいました。



### 【6年生が運営する最後の児童会】

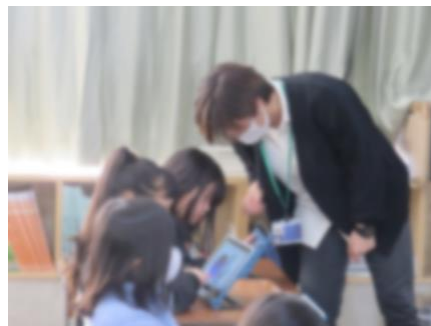
1月16日(木)、6年生が運営する最後の児童会が行われました。昨年度の2月に前の6年生から引継ぎ、1年が経ちました。引継いだ時に、「これからがんばるぞ」という意気込みと、「ちゃんとできるかなあ…」という不安な気持ちが交錯するような感覚があったと思います。上手くできたことも、上手くできなかったことも両方あったと思いますが、6年生は立派に1年間務め上げました。





### 【プログラミングの学習】

2年生は、Viscuit(ビスケット)というアプリを使って、自分の描いたものを動かしたり、動かし方を考えたりして楽しんでいます。ICT 指導員の先生の説明を聞いて、アイコンが動くのを見るたびに、「おお〜」「すご〜い」と歓声が。その後自分たちでもやってみました。操作を知れば、どんどんと進めていける子どもたちの力はすごく、困った事があれば近くの友だち同士で教え合いながら学ぶ姿もたくさんありました。



### 【児童会長選挙】

1月23日(木)、5年生3人の立候補者もその推薦責任者も、緊張の中、とても堂々と演説をしました。一人ひとりの思いの伝わるすばらしい演説で、聞いている人もその思いを受け止めるように、真剣に聞いていました。また、これまで選挙を運営し支えてきた選挙管理委員も、それぞれの仕事をしっかり務め、立ち合い演説会を支えていました。どの姿にも感動する演説会でした。投票の結果、令和7年度の正副児童会長が決まりました。



## 柿の里コミュニティスクール(学校支援ボランティア)の皆様との学習

柿の里コミュニティスクールと連携した体験的な活動について、今年度も多くの学校支援ボランティアの皆様にお力添えをいただきました。地域の方々に関わっていただくことにより、通常の指導だけではできない学びが実現できています。

(学校だより、学校ホームページなどで紹介できていなかった、生活科・総合的な学習の時間の活動について、一部ご紹介します)



5月 町内巡り(3年)



8月 不動滝イベント(6年)



8月 高森町における満蒙開拓  
壬生町長へのプレゼン  
テーション(6年)



9~11月 さくら亭、やまぶき亭、  
あさぎりの郷の方々  
との交流(2・3年)



10月 松岡城址合戦体験(3年)



11月 湯ヶ洞学習(6年)



11月 吉田古城跡  
竹林見学(6年)



12月 町立図書館  
利用体験(2年)

体験的な活動については、クラスごとにテーマを決めて取り組む中で、役場の方、地域の方などから多忙な中にもかかわらず、丁寧に支援していただきました。2学期に実施した「よりよい教育活動のためのアンケート」においても、ボランティアの方々に感謝の言葉が寄せられています。高森南小学校の子どもたちのためにご尽力いただいていることに心から感謝いたします。

今年度の登校日は残り30日となりましたが、この後もお力添えをいただく予定になっている活動があります。引き続きよろしくお願いいたします。

## 2月の予定

- 3日(月) 図書館返却旬間(~10日)
- 4日(火) 児童総会(3~6年)(5校時)
- 5日(水) 来入児保護者説明会\*1
- 6日(木) ぐりぐら(朝)(1・2年) 児童会引継ぎ会
- 7日(金) 漢字検定
- 10日(月) みらい懇談会(6年)
- 12日(水) 図書館閉館
- 13日(木) 年度末参観日(高学年)
- 17日(月) 柿の木剪定(4年) 特別支援学級年度末懇談会(~3月4日)
- 18日(火) 柿の木剪定予備日(4年)
- 19日(水) 校長講話(朝)
- 20日(木) 年度末参観日(低学年)
- 21日(金) PTA 新旧引継ぎ会
- 27日(木) ぐりぐら(朝)(5・6年) 準備児童会
- 28日(金) 全校音楽(朝)

\*1 来入児保護者説明会が14:00から体育館で行われていますが、全校児童は通常通り5時間授業(下校15:15)です。



学校生活の様子は、高森南小学校のホームページで公開しています。

<https://takamori-minami-els.edumap.jp>



(文責:宮下)